

1 - 2 耐震改修

「耐震改修」とは、「耐震診断」により建物の耐震性能を正確に把握した上で、必要に応じて、主要構造体の補強工事を行ったり、主要構造体に地震による揺れが伝わらないようにする工事を行うことである。

耐震診断法による耐震性能の判定

・Is Isoのとき「耐震性を満足する」

Is: 構造耐震指標(建物の保有性能)

$$Is = (\text{強度}) \times (\text{靱性能}) \times (\text{形状・経年による補正係数})$$

Iso: 構造耐震判定指標

$$Iso = (\text{基本指標}) \times (\text{建物用途などによる補正係数})$$

Is(建物の保有性能)の値を向上させるためには、強度や靱性能を増大させることが有効。

*1)強度増大: 建物が地震による水平力に抵抗する「強さ」を向上させること。

*2)靱性能増大: 僅かな変形で脆く破壊することがないように粘り強さを与えて変形することを可能にすること。

補強工法の事例



外付けフレーム補強の事例



バットレス補強の事例